

登録No. S-125
 登録名 Bevacizumab/weekly Abraxane療法
 催吐性リスク 軽度
 適応疾患 乳癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		d1・d8・d15	d.i.v.	30min	前投薬
Rp.2	生食	100mL/body		d1・d8・d15	d.i.v.	全開	nab-パクリタキセル前後フラッシュ
Rp.3	nab-パクリタキセル 生食	100mg/m ² 50mL/body		d1・d8・d15	d.i.v.	30min	インラインフィルター使用禁 粘調度高いため、輸液総量の1.5倍量 をDrip-eyelに設定
Rp.4	ペバシズマブ 生食	10mg/kg 100mL/body	10mg/kg -	100mL/body	d.i.v.	初回90min (忍容性良好なら 2回目60min 忍容性良好なら 3回目以降 30min でも可。)	ブドウ糖液禁ワンショット静注禁
Rp.5	生食	50mL/body		d1・d15	d.i.v.	全開	ペバシズマブフラッシュ用

1クールの間 28日間
 標準クール数 PDまで
 最大クール数
 休薬期間の規定
 投与間隔短縮の規定
 その他（副作用・PS規定等）

ペバシズマブ副作用： 高血圧 → 休薬基準 Grade3 休薬 Grade4 中止
 うっ血性心不全 → 臨床的に問題あるものは中止
 尿蛋白 → Grade2・3 休薬 Grade4 中止
 出血 → 重度の出血で中止
 血栓塞栓症 → 中止
 他（創傷治癒遅延、消化管穿孔、ろう孔、可逆性後白質脳症候群、骨髄抑制、アライキシーショック、間質性肺炎など）
 nab-パクリタキセル副作用： 骨髄抑制 投与前採血でNeutr 1000/mm³未満 or Plt 75000/mm³未満で投与延期
 投与後 Neutr 500/mm³未満 or Plt 25000/mm³未満 or 発熱性好中球減少症で次回減量
 末梢神経障害 Grade3以上で投与延期してGrade2に回復後減量して再開
 脱毛、アナフィラキシー、間質性肺炎、関節痛および筋肉痛など
 PS規定： PS 0~1
 投与禁： 喀血（2.5mL以上の鮮血の喀出）の既往のある患者
 注意： 生食で希釈はしないこと。空のボトルに懸濁液を注入して投与
 減量の目安： 100mg/m²→80mg/m²
 80mg/m²→60mg/m²